

和光市議会議員

30歳

無所属



井上わたると

新しい和光をつくる会 第20号

～ 配る ホームページ ～

あなたは 22万2301 番目の読者です。 ← 前号までにお届けした枚数です。

新年、新たな決意で議員活動に挑みます！
和光市は今、大きな転換点を迎えています。
和光の未来を見据えた市政改革を続けます！

和光市議会 12月定例会 報告

12月議会は11月26日(木)から12月11日(金)の16日間の会期で開かれました。
私が今回審議に力を注いだのは、①「市役所の組織改正（＝議案第60号『部設置条例』の一部改正）」と②「一般会計(議案第73号) 及び 特別会計(議案第74号) 補正予算」です。

① 効率的な組織を目指す「部設置条例」の改正は、賛成少数で実現せず

私は今後一層「議会」と「議員」に問われるのは、「市民のための判断をしているか？」だと思います。今回の市役所側から提案された「組織改正案」も、この考えに沿って判断した時、私の結論は「賛成」でした。

下記に主な【改正内容】と【反対意見】、そして【井上の論点】を整理します。

主な改正内容	主な反対意見
<ul style="list-style-type: none"> ・「財政課」を総務部から企画部へ移管 ・秘書課に「報道担当」と「政策立案機能」を ・「スポーツ青少年課」を教育委員会に ・消費生活相談を「市民相談室」に 	<ul style="list-style-type: none"> 検討時間が短いのでは？ 市長と企画部に権限が集中しすぎでは？ マニフェスト絶対主義になるのでは？

私の意見はこう！

【井上の論点】

- ◎ 「財政課」の移管で、「計画」と「予算」を一体的に管理し、ムダの無い財政へ!
- ◎ 「報道担当設置」で、市民が市の状況をつぶさに知る機会を得やすくなる。
- ◎ 「政策立案機能」にはマニフェストの進行管理機能も持たせるとのこと。
マニフェストを掲げて当選した首長が、その進捗状況を市民にわかりやすく示すことは当然の務めである。
- ◎ 「スポーツ青少年課」は教育委員会に置くことで、学校・他自治体との連携も強化される。
- ◎ 「市民相談室」で消費生活相談が受けられるワンストップサービスが実現する。

私は「こうした“市民にとっての利益”こそ重要視して判断すべきだ!」と考えます。

採決の結果、この組織改正案は賛成少数で否決となりました。しかしながら、和光市の財政はかつてない程、ひっ迫しています。 だからこそ、効率的な組織運営で危機的な状況乗り越えるべきだと提言しましたが、議会の総意に繋げることは出来ませんでした。

井上の想い ～「市長マニフェスト」には正面から臨みたい！ 議論を通して、より良い政策へ！～

今回の組織改正案の賛否が分かれた最大のポイントは、マニフェストに対する姿勢の違いだと思っています。

私は「マニフェスト実現に向けては、（組織改正などを通し）全力で推進する体制をまずは整え、その上で議会は、良い政策には更なるアイデアを提案して推進し、状況を見て優先度が低いものには、修正提案などの警鐘を鳴らす…そのような、市長と議会が堂々と、是々非々で議論をする関係を築くべきだ。」と考えています！

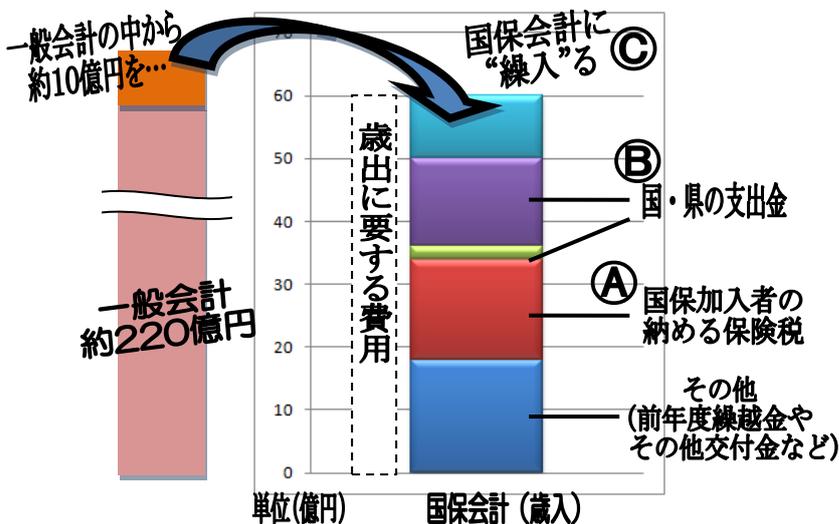
これが全国の先進自治体で行われている「マニフェスト型の議論」の在り方です。もちろん単にマニフェストを審議するだけでなく、マニフェストに載ってない政策については、一般質問で提案を行います。

私は正面からは是々非々で挑む“マニフェスト型議員”でありたい！と考え、これからも行動してまいります。



② 今、和光市の「国民健康保険特別会計」に起きていること

【その1】60億円規模の国民健康保険特別会計（＝以下、国保会計）のうち、約10億円が一般会計からの繰入金。非常に厳しい国保会計の運営になっている。



左のグラフは「国保会計の現状」を示しています。（※加入者は約18,000人）

和光市の国保会計は、**④加入者が納める保険税**の他、**⑤国や県の支出金**、そして、**⑥一般会計からの“繰入金”**などで支えられています。

（※繰入を行うことは、国保以外の保険（例：社会保険や共済保険）に加入している市民全体から集めた税金で補填しているということです。）

12月議会では、国保会計の状況改善についても審議しました。12年間据え置かれた料金体系などを含む制度の見直しも、今後、議論されることが考えられます。

低所得世帯への支援・対策等の提言はお約束するとともに、合わせて市民全体で見た時の税負担の公平性の確保、何より国保会計そのものが破たんしてしまつては、安心して医療を受けることが出来なくなります。それは絶対避けなければなりません！

継続可能な国保会計の維持のため、現状の打開に全力で臨んでまいります。

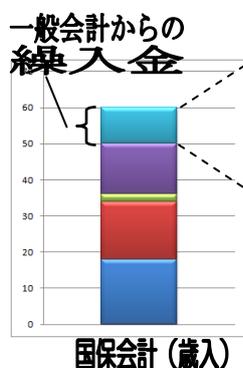
**【その2】平成20年度～21年度の2年間、市役所の事務処理ミスが発生。
本来の収支状態に戻すための補正予算が可決。**

平成20年度から「後期高齢者医療制度」が始まりました。この時、制度が変わったため、前のページで示した **⑧国や県の支出金** の金額・計算方法が変更されました。

しかし和光市では、その 20年度予算を組む際に事務処理に誤りがあり、国からの支出金について「予算で組んだ額（＝計算上の金額）」と「実際に入ってきた支出金」に、約2億円の差が生じていました。この事務処理ミスは市役所内も議会でも、正確に把握されることなく、2年に渡って続いていました。

12月議会では【金額差を元に戻すため】、そして【増加する医療費を補うため】に、国保会計には既に剰余金がない（＝会計に余裕がない）ことから、追加で一般会計からの繰入金を計上した補正予算（議案第73号&74号）が提出され、**可決・成立**しました。

【図解】 12月補正予算の繰入金の内訳



9月議会までの繰入金（約4億円）

12月議会での新たな繰入金（約5億円）

「一人あたりの医療費の伸び」と「新型インフルエンザの流行」で医療費が増額した分を補う（約2億円）

事務処理ミスによって生じた当初予算との差額分を補うための費用（約2億円）

前年度からの剰余金の不足分を補う費用（約1億円）

私は所属する総務委員会で、原因究明に注力し、その後、委員会では市役所のチェック体制を強化し、再発防止に努めることを指摘しました。また、チェック機関としての議会にも、この2年間、事態を掌握できなかった責任があると考えています。

今回の補正は、金額差を補った費用がまるまる損失となったわけではなく、あくまでも本来の収支に戻ったということです。しかし、2度と繰り返さないためにも、市役所も議会も、そして私自身も今回の経緯を教訓にして、今後にしっかりと活かしていかなければなりません。



新コーナー

市民からのQ&A

※皆さまからの疑問・質問、お待ちしております。詳しくは次ページの連絡先まで。

Q 先日、新聞に載ってた「一時借り入れ」って何ですか？

A **一時借り入れ**
＝ **借金** です。
(=市債)

【解説します】市は、職員の給与や業者への委託費を決まった期日に支払わなければなりません。しかし、市の歳入は年間を通して入ってくるため、支払いが先行し、手元のお金が一時的に無くなる場合があります。この時に用いるのが「一時借り入れ」です。そのため、予算の枠を拡大させる「借金」つまり「市債の発行」とは異なり、予算総額は変わりません。

2010年・冬 ～井上わたるの活動報告～

ご報告

12月23日(水・祝)に開催した
井上わたるの茶話会



には、多くの方にご参加いただき、
ありがとうございました。

これからも「わかりやすさ」をモットーに
茶話会を続けてまいります。



(茶話会当日の様子)

開催!

2月6日(土)
午前10時～12時

会場:サンアゼリア会議室A

(市民文化センター) ※和光市役所 すぐ隣

【会場地図】

川越街道

保健センター

第二中

旧消防署

和光市役所

駐車場

サンアゼリア

※お車でのご来場も可能です。

【駐車場ののご案内】 料金: 3時間まで無料

あなたも
「必殺!仕分け人!」?

を開催します!

参加者の方にも、和光市の「議会費」を“仕分け人”になって仕分けさせていただきます。
皆さまが和光市議会のことを知るキッカケにしたいと思っております。

(※あくまでタウンミーティングのイベントとして開催です。ご了承ください。)

◆井上 航 (わたる) の経歴◆

昭和54年生まれ 30歳

平成14年 立命館大学 法学部 環境生活法コース 卒業

平成14年 株式会社バソナ 入社

平成16年 株式会社メディカルケアーズ・ジャパン 設立・入社

平成17年 営業譲渡で株式会社シグマスタッフに。

(※いずれも、高齢者施設で働く介護職員や看護師、
保育園で働く保育士の人材派遣を行う会社です。)

平成19年 和光市議会議員 初当選

◆現在の活動◆

【所属会派】 「新しい風」(無所属議員3人会派)

【委員会】 総務常任委員会、議会運営委員会

※その他、朝霞地区4市が合同で、消防・し尿処理・
障がい者施設の管理をするための

「朝霞地区一部事務組合」の議員を担当。

和光の政治をわかりやすく伝えます!

「井上わたるの和光ブログ」

携帯からはコチラ →

<http://inouewataru.blog.shinobi.jp>



最近取り上げたブログのテーマ

○シリーズ「今、和光市に起きていること」

・「一時借り入れ」って何?

・「国保の実状」 & 「議会はどこを向いている?」

○賢い市民が議会を救う! ~議会ウォッチャー講演会~

○世田谷 模擬事業仕分け など 随時更新中

発行元: 「井上わたると新しい和光をつくる会」